

第22回小金井市新型コロナウイルス感染症等対策本部部会会議録	日時	令和2年4月28日(火) 9:50~10:45	場所	第一会議室 602会議室
出席者	(第一会議室) 西岡市長、天野企画財政部長、高橋庁舎建設等担当部長、中谷福祉保健部長、大澤子ども家庭部長、大津学校教育部長、北村議会事務局長、高橋総務課長、堤行政経営担当課長、天野広報秘書課長、宮奈地域安全課長、郡司健康課主任 (602会議室) 住野副市長、大熊教育長、加藤総務部長、柿崎環境部長、若藤都市整備部長、藤本生涯学習部長、石原健康課長、穂本地域安全課係長			
欠席者				
付議事項	1. 特別定額給付金について 2. 各部連絡事項			
資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス対策に係る特別定額給付金等の人員配置の考え方(案)</li> <li>・小金井市立小・中学校の臨時休校について(案)</li> <li>・小金井市立・中学校の臨時休校の延長について(案)</li> <li>・保護者の皆様へ</li> <li>・自宅で楽しめる動画配信等(小金井市ホームページ)</li> <li>・新型コロナウイルス感染防止対策強化についての要望書</li> <li>・緊急事態宣言発令に対する小金井市の対応に関する要望書(第2回)</li> <li>・新型コロナウイルス感染症対策に関する要望書</li> <li>・新型コロナウイルス感染症対策等に関する緊急アンケートの実施について</li> <li>・職員用マスクの追加配布及び現在量の調査について</li> <li>・新型コロナウイルス感染症 小金井市緊急対応方針(第1弾)(案)</li> </ul>			

○市長より

- ・市内企業からマスク10,000枚寄附いただいた。医療従事者支援に使用してほしいとのこと。小金井公園の駐車場について、西部公園緑地事務所に閉鎖の申し入れをし、閉鎖されることになった。

1 特別定額給付金について

(1) スケジュールについて

(説明：地域安全課長)

- ・会場は前原暫定集会施設を1棟使用。
- ・ご案内の発送は、現在、システム業者と調整中であり、5月25日発送を目指している。
- ・コールセンターの受付業務は業務委託を予定。
- ・市民への広報は、5月15日号の市報及び6月1日号の市報にて実施。
- ・コールセンターを5月1日開設に向けて準備中。

(2) コールセンターについて

(説明：堤行政経営担当課長)

- ・特別定額給付金は7人体制、事業者支援は2人体制を構築。
- ・コールセンターは当初の3日間で業務習熟及び委託業者への引継ぎ。
- ・コールセンターは2交代制を想定。

(質問：市長)

- ・前原暫定集会施設は1棟利用でよいのか？  
→市民部、総務部と調整中だが、基本的には1棟利用を想定。
- ・コールセンターは5月1日スタートでよいのか？  
→5月1日に前原暫定集会施設に電話回線敷設してスタートする。人員配置は今日中にも決定したい。
- ・各自自治体ではコロナ総合窓口を設けており、市議会議員からもその必要性を指摘されているが、本市ではどうか？  
→コールセンターの人員配置は地域福祉課以外に7人必要とし、事業者支援は一般対応の2人に加えて健康課から応援を想定している。

(質問：環境部長)

- ・環境政策課には公園に対する苦情が殺到している。しかしながら、都立公園や他市の公園であることも多く、業務が煩雑になっている。在宅勤務も導入しており、さらにコールセンター等に人員を出すのは難しい。
- ・コールセンターの対応はどれくらいの領域をカバーするのか？  
→在宅勤務になっている部分をコールセンター業務に振り替えるという対応でお願いしたい。  
→コールセンターは健康・経済・福祉さらにその周辺と幅広い領域をカバーし、いったんコールセンターで受けて、該当部署に割り振る等のいわゆる交通整理も担ってもらう。特別定額給付金と総合窓口の両方を担ってもらう。なお、コールセンターへの職員配置は最初の3日間である。

(補足：総務部長)

- ・在宅勤務の職員を、3密を避けたいうえで工夫のうえで、前原暫定集会施設に配置する。

## 2 各部連絡事項

(子ども家庭部長)

- ・保育園の自粛は5月6日までとなっているが、延長期間を、5月末までにするか、6月末までにするか、本日の会議で議論したい。  
→学校も学童保育も5月31日までであるならば、保育園も5月31日までになる。また、今後、更なる延長になる場合は5月中旬から下旬には延長を決定したい。
- ・子供用マスク約3500枚について保育園に配布することとしたい。

(学校教育部長)

- ・4月24日本部報告のとおり、学校は5月31日まで休校ということで進めたい。
- ・東京都は5月7日8日を休校というところまでの決定だが、小金井市は5月31日まで休校ということとを4月30日午前の校長会で決定し、同日午後の本部で最終決定のうえ、保護者に通知文を送付することとしたい。

(市民部長)

- ・現在、市民課は繁忙期であり、応援体制を要請している。4月30日は企画財政部から1名の応援を得られる予定。
- ・集会施設は、他市では5月31日まで休館もあるため、本市も5月31日まで休館も想定して準備中。
- ・経済課が窓口の小口事業支援緊急給付は利子分については市で補填を想定。

(生涯学習部長)

- ・各施設の休館は5月10日までになっているが、5月31日まで休館延長で準備中。
- ・自宅で楽しめる動画配信について市ホームページに掲載中。

(総務部長)

- ・在宅勤務も現在は5月6日までだが、5月31日までの延長を視野に入れている。

(健康課長)

- ・社会保障推進協議会から資料を入手したため、本日配布した。

(議会事務局長)

- ・2つの会派から要望書があったため、本日配布した。

(市長)

- ・明日は祝日、来週はゴールデンウィークになるが、緊急な場合は情報共有していくため注意してほしい。

以上